



大麻中だより

令和 6年度 8号

12月11日(水)発行

文責 大麻中学校長

年の瀬が迫り、今年も残りわずかとなってまいりました。皆さんにとって素敵な年になったでしょうか。

先日、生徒会役員選挙が行われました。素敵な学校にしようという立候補者一人一人の熱意が伝わってきました。

さて、もうすぐ冬休みですね。後悔のない学年となるよう、3年生は自らの進路に向けてラストスパートを、1・2年生は本年のよき締めくりと、来年に向けての着実な一步を踏みしめてほしいと思います。

保護者の皆さま、4月より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。よいお年を迎えられますよう、心より祈っています。

県駅伝大会 11.9(土)



秋空の下、大塚スポーツパークにおいて男子 48 校が参加し、健脚を競いました。本校からは 8 名の選手が参加しました。緊張感のある中、一人一人が自分の力を出し切り、最後までたすきをつなぐことができました。応援に駆けつけていただいた保護者の皆さま、温かい声援をありがとうございました。

窯まつり 陶芸部 11.9(土)



毎年恒例の窯まつりが、堀江北小学校で行われ、本校の陶芸部も多数の作品を出展しました。当日は、地域の方と交流し、販売することができました。心を込めた作品がお客様の手に渡り、とてもうれしそうでした。

パラアスリート講演 (パラリンピック金メダリスト 藤本聡氏) 1年 11.18(月)



藤本先生からは、視覚障害がある方の日常の見え方をはじめ、柔道等を通じて学んだ自己変革の仕方(挑戦する大切さや自己責任で取り組むことなど)やアイマスク体験を学びました。体験を通じて、コミュニケーションを活かし、互いに協働できる自分づくりや自分のよさを知り、活かすことの大切さを教えていただきました。



【感想】・部落差別があることを知っていたが、「他人事」としてとらえていた。部落差別もいじめと同じように「自分ごと」として考えて、何が間違っているのかを正しく判断し、行動に移せるようにしたいと思った。
・繁柘さんの話や歌を聞いて、命を大切にすることやもっと相手を理解しないとけないと思った。



市人権文化祭で36回目の人権劇をやり切りました。多くの方から感動の声を聞き、これまでの取組への達成感と自信を得ることができました。

防災参観日 11.29（金）



1年 目黒巻き



2年 避難所作り



3年 避難所運営

「もしもの時に備え」学校と保護者、地域が一体となって防災教育を推進し、地域の防災士となれるよう、取り組んでいます。

◇1・2月 行事予定◇

1月8日（水）2学期後半開始・生徒会専門委員会
1月9日（木）3年 第3回基礎学力テスト
1月17日（金）第3回英検
1月29日（水）中学校入学説明会

2月4日（火）育成型選抜入試
2月12日（水）1・2年 基礎学力テスト
2月16日（日）3卒業テスト～17日（月）
2月24日（月）2学期末テスト～26日（水）

今月の言葉 「凡事徹底」

ほんじてってい
凡事徹底 「なんでもないようなあたり前の事を徹底的に行うこと」

本校の「めざす生徒像」の一つに「あたり前の質を高めていく生徒」があります。誰しも素晴らしい力を持っていますが、その才能を輝かすには、基礎・基本を大切にし、コツコツと磨いていくことが欠かせません。

また、めざす目的や理想の自分に近づくには、安易な近道はなく、今、自分ができることからはじめ、一步一步前進することがとても大切です。小さな積み重ねが実績となり、大きな仕事をなすようになります。

最初の一步を踏み出すには、勇気や意志が必要ですが、自分の将来において後悔がないよう、できそうなことを生活の中に取り入れ、習慣化していきましょう。

例：①素直さや誠実さを意識 ②相手を尊重する ③明るく元気な挨拶、④丁寧な掃除や時間管理 ⑤毎日15分の読書や運動 ⑥家庭学習の継続など、自分ができるあたり前を続け、高めていきましょう。